

第2期決算公告

平成27年6月16日

東京都港区芝二丁目31番19号  
株式会社 長谷工ビジネスプロクシー  
代表取締役 木下 寛

貸借対照表(平成27年3月31日現在)

(単位:千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
流動資産	2,055,602	流動負債	564,288
現金及び預金	662,768	営業未払金	19,011
営業未収入金	63,219	未払金	32,135
貯蔵品	406	未払法人税等	11,391
立替金	1,221,557	リース債務	135
前払費用	6,651	未払消費税等	41,167
繰延税金資産	101,000	未払費用	53,929
		預り金	125,847
		社宅管理修繕引当金	245,600
		賞与引当金	35,074
固定資産	997,487	固定負債	2,276,762
有形固定資産	1,201	長期借入金	2,276,334
備品	685	リース債務	429
リース資産	516		
無形固定資産	82,587	負債合計	2,841,051
のれん	9,609	純資産の部	
ソフトウェア	72,977	株主資本	212,039
投資その他の資産	913,700	資本金	100,000
差入保証金	903,700	資本剰余金	100,000
繰延税金資産	10,000	資本準備金	100,000
		利益剰余金	12,039
		利益準備金	—
		その他利益剰余金	12,039
		繰越利益剰余金	12,039
		(当期純利益)	(16,971)
		純資産合計	212,039
資産合計	3,053,089	負債及び純資産合計	3,053,089

# 個別注記表

## 【重要な会計方針に係る事項に関する注記】

1. 資産の評価基準及び評価方法  
棚卸資産の評価基準及び評価方法  

貯蔵品	個別法による原価法 (貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定)
-----	--
2. 固定資産の減価償却方法  

有形固定資産 (リース資産を除く)	定率法
無形固定資産 (リース資産を除く)	定額法
リース資産 (所有権移転外ファイナンスリース)	リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっております。
3. 引当金の計上基準  

社宅管理修繕引当金	社宅管理代行業において将来の原状回復費用負担に備えるため必要見込額を計上しております。
賞与引当金	従業員賞与の支給に備えるため、支給見込額に基づき計上しております。
4. その他計算書類作成のための基本となる重要な事項  

記載金額の表示方法	表示単位未満の端数を四捨五入し表示しております。
のれん償却方法及び償却期間	発生時においてその効果の発現すると見積られた期間で均等償却を行っております。
消費税等の会計処理方法	消費税等の会計処理は、税抜方式によっております。
連結納税制度の適用	連結納税制度を適用しております。

## 【事業分離等に関する注記】

1. 事業分離の概要
  - (1) 分離元企業の名称  
株式会社長谷エライブネット
  - (2) 分離した事業の内容  
社宅管理代行業
  - (3) 事業分離を行った理由  
長谷グループとして社宅管理代行業については独立事業として位置付け、独立会社として意思決定の迅速化及び経営責任体制の明確化を図るとともに、生産性の向上、コスト競争力及び収益力強化を目的として会社分割を行いました。
  - (4) 事業分離日  
平成26年7月1日
  - (5) 事業分離の法的形式  
株式会社長谷エライブネットを分割会社とし、当社を分割承継会社とする吸収分割
2. 実施した会計処理の概要
  - (1) 会計処理  
「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 最終改正平成25年9月13日公表分)及び「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第10号 最終改正平成25年9月13日公表分)に基づき、共通支配下の取引として、以下の資産及び負債の適正な帳簿価額を当社に引き継ぐ会計処理を行っております。
  - (2) 分割した事業に係る資産及び負債の適正な帳簿価額並びにその主な内訳

流動資産	991,200 千円
固定資産	951,992 千円
資産合計	1,943,192 千円
流動負債	443,192 千円
固定負債	1,500,000 千円
負債合計	1,943,192 千円